

平成三十一年一月一日 祈願祭

神 示

神が使者を通して 世社会に示す「教え」を学び深め

「真理」に悟りを得て 日々歩む信者にちにちを目指す

人類 世界は 調和する姿に真実がある

なれど 欲心よくしんが生む知識に 人人々の心は安定を欠き 「道」欠き 外し

現代社会は 不実に向かつて流れを取ってきた

限度を超えんとする今現代 神の手の中 社会は時代運命の力を受けて

大きく姿を変えてゆく

社会が変わりゆく力は大きく

「真理」を人生の支えに「生きる」悟りが必要

「真理」なき現実 は ことごとく消えてゆく

残る姿に調和が成る

信者に申す

「教え」を家族で学び 「真理」に生きる家庭をつくる努力はいかに

この思いが強くと持てるほど

人間は 社会の姿に真実を読み取る 力が付いてゆく

「教え」が 社会のゆがみ 不実に気付かせ 「正道」を歩む人人間を育む

信者に問う

「運命」の力を引き出すべを知り

「真理」に重なる生活を心掛けていようか

「道」の真理を家族で学び 正しい関わりを深める努力を 家族で実践

自然と会話が増えて 互いに運命を重ね 補い合う家庭と成る

時代人生の変化に心のみ込まれずに 時代の流れに乗って生きてゆける

信者に教えん

社会の姿が調和を遂げて あるべき真実が見え始める今時代

「教え」を心人生の支えに生きるべし

必ず「心」守られ 「人生」は大きく引き上げられ

神魂の時代に「生きる」我が人生に

「自信」と「誇り」と「感謝」が持てる